# いちモニ 実施報告書

| | |
|---|---|
| **アンケート名称** | 市川市の観光に関するアンケート |
| **担当部・課名** | 経済観光部　観光振興課 |
| **アンケート概要（実施期間 令和８年８月31日～令和８年９月13日）** | |
| 市に関心を寄せる人（いわゆる市川ファン）の増加や地域の活性化を図る | |
| **市政への反映状況等** | |
| 今回のアンケートでは「市川市の観光に関するアンケート」についてご意見を伺ったところ、有効回答数4,491名と多くの方から回答をいただくことが出来ました。<br><br>＜アンケートの目的＞<br>市川市の観光に関する市民等の意識を調査し、今後の施策の参考とするため。<br><br>＜結果の概要＞<br>「地域的に開催されている観光イベントの中で、知っているイベント」についての設問では、「国分川鯉のぼりフェスティバル」が45%、「中山のおひなまつり」が43%、「ローズフェア」が40%と多くの回答を得ました。「地域的に開催されている観光イベントの中で行ったことがあるイベント」についての設問では、「国分川鯉のぼりフェスティバル」が26%、「市川まつり（市川・市川駅北口）」が22%、「農具市（ぼろ市）」および「市川ふるさと祭り（市川南・ゆうゆうロード）」が21%など、例年上位を占める催しが今年度も多くの回答を得ました。一方、「お気に入りのイベント」についての設問では、「わからない」が35%を占め、昨年度に引き続き3割を超えていることから、引き続き地域の催しへの愛着を育む必要性が示唆されます。<br><br>「観光の頻度・レジャーの参加状況」についての設問では、「月1回以下」が57%、「直近1年間はない」が33%を占めています。一方、「市川市が魅力的な観光地であるか」についての設問では、「あまりそう思わない」、「全くそう思わない」で37%を占め、市内観光スポットやイベント等の情報発信が引き続き求められます。<br>「おすすめできる場所・モノ」についての設問では、「文化・歴史」が29%で文教都市 | |

としてのイメージが伺えます。また、「おすすめはない」が 14%を占めており、観光資源の磨き上げが今後も欠かせないことが分かります。

「活用すべき観光施設・観光資源」についての設問では、「市川の梨」および「道の駅いちかわ」が 34%で同率 1 位となっており、「市川市動植物園」が 28%、「ニッケコルトンプラザ」が 24%と続きます。いずれの観光施設・観光資源も「市川市内の観光施設・観光資源の中で、知っているもの」の中でも上位となっています。今後も観光施策に、より活用していく必要性が示唆されます。

「本市の観光推進における課題」についての設問では、「市内の観光施設をより魅力的に活用する方策を考えるべき」が 25%、「快適かつスムーズな移動手段を確保すべき」が 23%と回答の多くを占め、既にある観光資源の活用、交通利便性の向上、本市のブランドイメージ向上への期待が大きいと見受けられます。

今後は本アンケートの結果を踏まえ、今後の観光施策を推進してまいります。